

# 令和5年度 大野市富田小学校 スクールプラン

大野市教育理念 「明倫の心を重んじ 育てよう 大野人」

～優しく 賢く たくましい大野っ子に～

学校教育目標 「ともに学び あすをきりひらく子の育成」

めざす学校像 ○魅力ある学校 ○人間尊重・人権尊重の精神に満ちた学校 ○家庭や地域から応援される学校



全ての教育活動にSDGsを

## 【めざす児童像】

- 明るく思いやりのある子（多様性を尊重できる）
- 主体的に取り組む子（対話を通して）
- たくましく、健やかな子（心身共に）

## 【めざす教職員像】

- ◆授業力と学校力の向上をめざし学び続ける教職員
- ◆同僚性を大切にする教職員
- ◆保護者・地域から信頼される教職員

【研究主題】 互いに認め合い、学び合う児童の育成 ～ファシリテーション力の向上を通して～

## 重点目標

明るく思いやりのある子を育てる	主体的に取り組む子を育てる	たくましく健やかな子を育てる	地域と共に子どもを育てる
<ul style="list-style-type: none"> <li>○自己肯定感・自己有用感を高め、自分や相手を大切にする・感謝する心を育てる。</li> <li>○温かく思いやりのある学級・学校をつくる。</li> <li>○様々な場面でより良い判断ができる力を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども同士の学び合いを通して学ぶ楽しさを実感できる子を育てる。</li> <li>○対話によって考えを深める授業づくりに挑戦する。</li> <li>○主体的・効果的な職員研修を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康や安全について自分で考え行動できる子を育てる。</li> <li>○運動や遊びの場、機会を工夫し、体力の向上を図る。</li> <li>○夢や目標に向かってがんばる心や体を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭や地域から信頼され、応援される学校を目指す。</li> <li>○家庭や地域・関係機関との連携をすすめる。</li> <li>○保小中の連携を深め、よりよい接続につなげる。</li> </ul>

## 具体的な取り組み

<ul style="list-style-type: none"> <li>○すべての教育活動を通して、自己肯定感や自己有用感、感謝する心を育てる。 (すきすきメッセージの工夫) *居場所・絆づくり</li> <li>○きめ細かな児童観察や学級づくりを通して、いじめの「未然防止・早期発見・事案対応」、不登校の「未然防止・初期対応・自立支援」に努める。(心のアンケート、意識調査)</li> <li>○より良い生活や学級について話し合う機会を意図的に作る。</li> <li>○「おはようタイム」や「学級タイム」を、絆・居場所づくりにつながるような時間にする。</li> <li>○児童の学びの姿をイメージし、縦割り班活動の目的を児童と共に意識する。</li> <li>○相手を意識したあいさつや返事、言葉づかいができるよう働きかける。 (学校が楽しい 90%) (自分が好き 80%) (みんなで何かをするのが楽しい 80%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教師のファシリテーション力を高め、児童主体の授業づくりに挑戦する。</li> <li>○児童の考えを引き出す・ゆさぶる課題設定、発問を工夫した授業づくりを行う。</li> <li>○1週間に1時間、互見授業を設定する。</li> <li>○1日1回フリートークを取り入れる時間を設定する。</li> <li>○活動の見通しが持てる工夫をすることで、主体的な児童の育成につなげる。</li> <li>○異学年で意見や思いを伝え合う機会を設ける。</li> <li>○「聴く」指導を通して主体的な学びにつなげる。</li> <li>○読書やNIE活動を推進し、「読む力」「想像力」を育てる。また、社会とつながる、多様な考えに触れる機会を増やす。</li> <li>○教育的効果を考えたタブレットの活用を工夫する。 (主体的に取り組んでいる 80%) (授業がよく分かる 80%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「自分の命は自分で守る」姿勢と態度を育てる。</li> <li>○基本的な生活習慣の定着に向けて働きかける。</li> <li>○自分との関りを意識できるような避難訓練を実施する。</li> <li>○準備体操を含め体育の授業を通して、目的やめあてを持って活動できる工夫をする。</li> <li>○マラソンやなわとび等の取組みに児童自らがめあてを持って取り組めるように働きかける。</li> <li>○外での遊びを奨励する。</li> <li>○いろいろな場を通して、夢や目標に向かってがんばることのよさに気づくことができるよう働きかける。 (5日以上の欠席率20%以下) (夢や目標に向かって頑張ろうとしている 80%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・地域・関係機関と連携し、いじめの未然防止・早期発見・事案対応に努める。 (いじめアンケートの実施と分析・対応)</li> <li>○地域の自然や歴史・文化・人材を学習に生かした体験的な活動を推進する。(ふるさと大野に学ぶ)</li> <li>○各種便り(学校だより、学年だより等)を通して家庭、地域との共通理解を図る。</li> <li>○ファミリー読書などを通して、家庭での読書を勧める。</li> <li>○ネット利用に関する情報を家庭と共有し、共に情報モラルの向上を図る。</li> <li>○校区内の保小中と目的を共有し、高め合える交流をする。 (富田が好き 90%) (読書が好き 80%) (家庭との連携を図ろうとしている 90%) (いじめ解消率 100%)</li> </ul>
--	--	---	--

## 【業務改善の取組】

- 一人一人の意識改革と同僚性
- 対話型行事反省・つぶやきメモ付き引継書の作成と随時更新
- 連絡シート・声のかけ合い・終礼による連絡の徹底
- 高速PDCA
- 出退勤時刻の計画的な管理